



つのちよう

第72号

議会だより



12月定例会

令和5年2月1日発行

発行 高知県津野町議会
☎(0889)55-2038
編集 議会だより発行調査特別委員会
発行責任者 議長 大崎芳章
印刷 (有)笹岡印刷所

主な紙面

行政報告“ここに注目” 2P～3P

町政を問う（8人が一般質問） 6P～17P

表紙：“まちの匠人”（関連記事20P）

12月定例会は、1日
から8日までの8
日間開かれ、津野町
職員の定年等に関す
る条例の一部を改正
する条例をはじめ議
案12件を原案のお
り可決、人事案件1
件を答申した。一般
質問には8人が立
ち、執行部をただし
た。

「」に注目!!

診療所を1つに

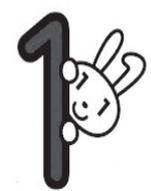
直営診療所の在り方検討委員会で早期に取りまとめたい。

- ・ 2つの診療科
- ・ 利便性の良い場所
- ・ 施設の規模、医療機器等



杉ノ川診療所と姫野々診療所

マイナンバーカード交付状況



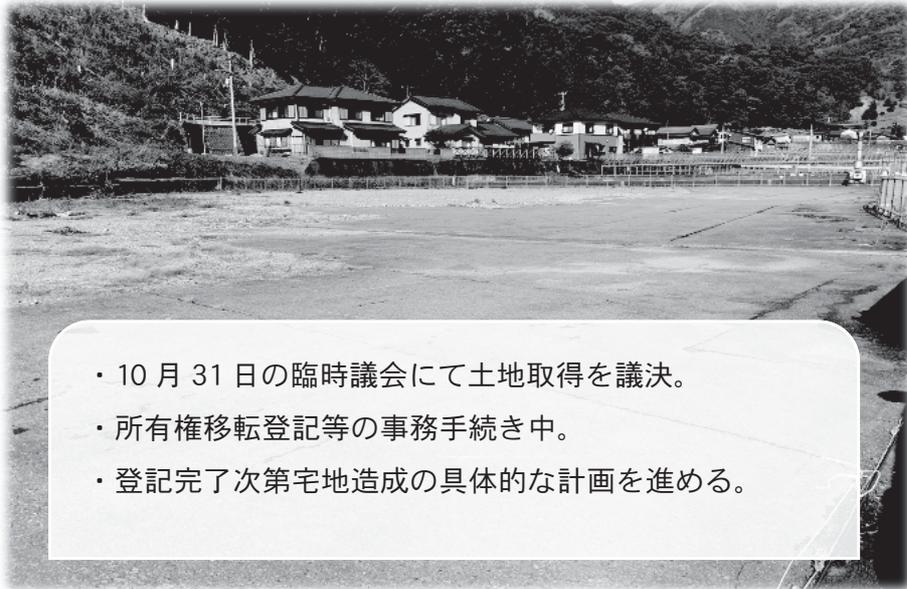
- ・ 10月末交付率・・・津野町 59.79% (1,741市町村中127番目)
全国平均 51.13%
- ・ 11月から地域へ出向き申請受付をし、さらなる交付率向上を図る。





行政報告

上井田宅地分譲団地整備事業



- ・ 10月31日の臨時議会にて土地取得を議決。
- ・ 所有権移転登記等の事務手続き中。
- ・ 登記完了次第宅地造成の具体的な計画を進める。

高齢者施設のあり方

- ・ 厳しい運営状況が続く。
- ・ 今後の構成団体の人口推移を考慮すると、2つの施設維持は厳しい。
- ・ 将来的な施設の統合に向けた協議を構成市町へ提案。



高原荘と葉山荘



専決処分の承認(令和4年度津野町一般会計補正予算(第5号))

歳入歳出予算の総額に、歳入歳出それぞれ1,780万円を増額し、歳入歳出予算の総額を歳入歳出それぞれ64億9,620万円とする。



専決処分の承認(令和4年度津野町国民健康保険事業特別会計補正予算(第3号))

歳入歳出予算の総額に、歳入歳出それぞれ865万2千円を増額し、歳入歳出予算の総額を歳入歳出それぞれ1億6,960万6千円とする。



令和4年度津野町一般会計補正予算(第6号)

歳入歳出予算の総額に、歳入歳出それぞれ7,880万円を増額し、歳入歳出予算の総額を歳入歳出それぞれ65億7,500万円とする。



土地の取得(上井田宅地分譲団地整備事業)

取得する土地：上井田宅地分譲団地整備事業用地



津野町職員の定年等に関する条例の一部を改正する条例

地方公務員法の一部改正を受け、令和5年4月から職員の定年年齢が段階的に65歳まで引き上げられるために、所要の改正を行うもの。



地方公務員法の一部を改正する法律の施行に伴う関係条例の整備に関する条例

地方公務員法の一部を改正する法律の施行により、定年延長制度が導入されることに伴い、本町の関係する10件の条例について整備を行うもの。



津野町職員の給与に関する条例の一部を改正する条例

令和4年8月8日付けの人事院の国会及び内閣に対する職員の給与改定に関する勧告の趣旨に沿って、職員の給料月額及び勤勉手当について、所要の改正を行うもの。



津野町情報通信技術を活用した行政の推進等に関する条例の制定

条例等により書面等で行うことが規定されている申請等について、当該他の条例等の規定にかかわらず、オンラインによる申請等を行うことができるように定めるもの。



津野町立学校設置条例の一部を改正する条例

精華小学校を葉山小学校に統合するため、小学校の名称及び位置について条例の一部を改正するもの。



津野町印鑑条例の一部を改正する条例

行政手続における特定の個人を識別するための番号の利用等に関する法律の施行により交付が開始された個人番号カード(マイナンバーカード)を利用し、コンビニエンスストアの多機能端末機を介した印鑑登録証明書の交付を可能とするため、所要の改正を行うもの。



令和4年度津野町一般会計補正予算(第7号)

歳入歳出予算の総額に、歳入歳出それぞれ8億7,500万円を増額し、歳入歳出予算の総額を歳入歳出それぞれ74億5,000万円とする。



令和4年度津野町国民健康保険事業特別会計補正予算(第4号)

歳入歳出予算の総額に、歳入歳出それぞれ事業勘定1,155万5千円、直営診療施設勘定28万8千円を増額し、歳入歳出予算の総額を歳入歳出それぞれ事業勘定7億6,014万5千円、直営診療施設勘定1億6,989万4千円とする。



令和4年度津野町介護保険事業特別会計補正予算(第2号)

歳入歳出予算の総額から、歳入歳出それぞれ425万6千円を減額し、歳入歳出予算の総額を歳入歳出それぞれ7億7,519万4千円とする。



令和4年度津野町簡易水道事業特別会計補正予算(第1号)

歳入歳出予算の総額に、歳入歳出それぞれ210万円を増額し、歳入歳出予算の総額を歳入歳出それぞれ4億872万円とする。



満天の星商標登録の使用許諾

マンテンFC株式会社から、満天の星の商品及び津野町産品を原材料として製造した商品を販売及び提供するため、津野町が商標権を所有する「満天の星」の商標使用について、その使用を許諾するもの。



津野町公の施設の管理に係る指定管理者の指定

地方自治法の規定に基づく貝ノ川地区集落活動拠点施設の指定管理者を指定するもの。



人権擁護委員の候補者の推薦につき意見を求めることについて

令和5年3月31日任期満了(委員の任期:3年)に伴い、法務大臣に推薦文書を提出しなければならないことから、人権擁護委員法の規定に基づき、人権擁護委員の推薦について意見を求めるもの。



松岡 康子氏
津野町船戸
昭和32年生



竹村 博仁

問 マイナンバーカード 100%へ

答 申請しやすい環境を作る



マイナンバーカード申請の出張受付

竹村

マイナンバーカードの普及率が地方交付税算出根拠となると聞く。出張受付等努力されているが、非交付者を分析し対策するとともに、個別訪問受付が必要では。また、図書の貸出しや町施設の利用者管理など活用シーンを増やす努力を行うべきではないか。

池田町長

国の目標は、2023年3月末までにほぼ全国民に取得していただくことである。

本町でも土日の交付申請受付・事業所などへの出張受付などを推進し、交付率が上がっている。

11月末で約65%。さらに100%を目指し、申請しやすい環境作りなどに努める。

戸田町民課長

町内の地区別・年齢別の交付状況を把握し、高齢者が申請できるよう集会所等での受付を行っている。

町における未申請理由の分析は未実施だが、電話や現場の対応からデジタル庁や県の調査結果と差はなく、町外に出ている、申請に行く時間が取れない、メリットが無いという方が多いと把握している。

問 水道を休止にできないか
答 現状を分析して検討

竹村

簡易水道は、独居高齢者の施設入所等で長期間空き家となる場合、基本料を払い続けるか廃止するしかない。

公営企業会計への移行と合わせて休止というメニューを含め、適切なサービス体系とすべきでは。

吉村建設課長

年間の使用頻度や使用量が少なくても、簡易水道管理のために基本料金をいただいている。

全く使わない場合は、再び水道を使う際に、新規加入料が必要になることを説明したうえで廃止の対応をしている。

池田町長

10月末現在で基本料金のみの加入者が40件ほどある。入院などのほか、使用頻度の低い所への引き込みなどがあり、状況の分析が必要と考えている。

休止制度については、休止期間やメーターまでの管理をどうするか検討しなければならぬ。

現状を詳細に分析したうえで、安心して飲んでいただける水を提供できる体制をしっかりと作りたい。



問 役立ってこそ看板

答 早期に調査し順次対応

竹村

町内の看板には、設置から何年も経ち内容が古くなったものがある。調査し対処すべきではないか。

また、修復や撤去は事業費がかさむが、例えば最新情報があるWEBページへ導くQRコードのシールを貼る

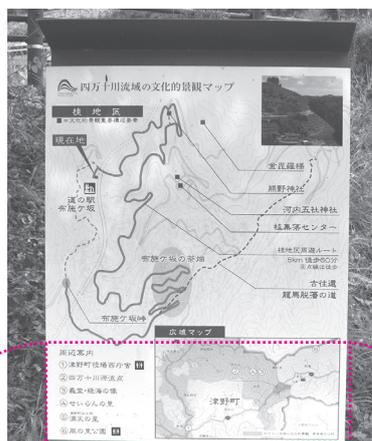
池田町長

平成26年に町内の観光案内板を点検し更新した。

町主体でない看板は、設置者への依頼を考えたい。

即応できない場合に、新しい情報をQRコードのシールで提供するの適切ではないかと思う。

早い時期に再度調査し、順次対処したい。



布施ヶ坂道の駅の看板

一般質問

問 みんなで外国人観光客をおもてなし

答 研修や翻訳アプリの紹介

竹村

外国人旅行者を歓迎する風土体制が整ってこそ、インバウンドの拡大を図ることができる。

外国語習得は難しくそれを阻むと考えるが、便利な翻訳アプリもある。使い方の講習会や情報提供を行うかどうか。

大崎観光推進課長

9月には町内宿泊施設や観光関係施設を対象に、インバウンド対応能力強化研修会を実施し、発音のポイント、翻訳アプリを活用したコミュニケーション方法などを学んだ。

参加できなかった施設には研修内容の動画やインバウンド対応方法が学べるホームページの紹介や、指差しでコミュニケーションできる冊子の配布などを行っている。

観光関係の施設だけでなく、町民にも外国人旅行者への対応の不安を解消できるように、研修や翻訳アプリの情報を周知紹介することも検討したい。





田中 一孝

問 カルスト探勝路の重大な事態

答 環境保全意識を高め推進する

田中

県は四国カルスト周辺の環境整備事業を行ってきたが、重大な事態を起している。

旧村時代から四国カルストはスイスの山岳観光をイメージして観光振興に取り組みられてきた。

今回、カルスト遊歩道と別に探勝路の整備工事で、1.5kmものアスファルト舗装がなされ、ササユリなどの希少植物絶滅の恐れがある。探勝路整備事業にあたり生態系や自然破壊について住民や議会にも何ら説明がなかった。



不自然な風景を作った探勝路

10月の新聞報道後も多くの人から批判の声が出ている。希少植物の保全や自然破壊を防止するよう本町から要請などすべきではないか。

池田町長

整備事業は平成29年度から高知県と津野町関係組織で協議・検討して進められてきた。

整備事業基本計画で、天狗荘のリニューアル、カルスト学習館をはじめ周辺施設再整備を検討してきた。

探勝路整備の過程で、自然環境保護と観光振興のバランスは非常に難しいと感じている。

遊歩道は自然の趣が崩れないような舗装材を活用。サイクリングロード整備をし車いすやベビーカーが利用可能なバリアフリーとし安全性を考慮した。

来年度、牧野植物園のアドバイスにより植物のモニタリング調査に取り組み。

今回の整備に対する指摘をしっかりと受け止め、環境保全を生かす取り組みを推進していきたい。

問

もっと四国カルストPRを！
観光振興さまざまな形で！



カルストから天狗荘を遠望

田中

私は議員になって以来、「日本3大カルスト四国カルストは天狗高原や希少植物、森林セラピーなど全国的な観光地」として、もっとPRすべきだと訴えてきた。

奥四万十広域観光について本町には四万十川源流域があり、津野山古式神楽・高野農村歌舞伎・花取踊りなどの無形民俗文化財などもある。

本町の歴史や自然を活かす独自の観光振興については、取り組む必要があるのでは。旅行会社や観光コンサルタント等呼びかけ新たな観光プランを作ってはどうか。

池田町長

四国カルストはたいへん有望な観光資源であり四万十川源流点を含めた稼げる観光を目指している。テレビ・ラジオ・雑誌をはじめホームページ・SNS等で情報発信している。津野町独自で発信しているが、今年度「奥四万十高知」が設立された新たな広域観光に取り組んでいる。

また、愛媛県久万高原町・西予市と本町・梶原町と広域での取り組みを進めている。県を越えた広域、そして高幡地域での広域といったさまざまな形で観光振興を進めている。



眺望ができない二の段風景

田中
 昨年12月議会での姫野々城周辺の整備の質疑から1年経過した。津野氏のシンボル、中世の城跡には年間通じて歴史ファンが来ている。城跡は平成8年の公園整備事業から27年経過したが、一度も整備されていない。城跡周辺の整備をし、姫野々の町並みや東西の景色が見えるよう速やかに実施しては。

久寿教育長
 本年3月、県文化財課と樹木医、町学芸員及び職員で現地調査を実施した。観光客の目的を考慮して景観整備をどのように進めるか県と専門家と協議。支障木や景観整備で今の形状を壊さず崩壊しないためには慎重に調査や検討する必要があるとのこと。
 本年度中に整備計画について県や樹木医・専門家そして町文化財保護審議委員・史談会などの意見を踏まえ整備活用委員会を設置する。令和5年度から5カ年計画で整備を進める。

問

姫野々城の周辺整備は？

答

5カ年計画で整備

問

虎太郎邸の屋根が被害

答

修繕計画を立てている



経年劣化が激しい茅葺き屋根

田中
 台風14号により吉村虎太郎邸の屋根が被害にあっている。文化財施設であり早急な整備が必要と考える。虎太郎邸は2015年に復元されて7年半となり傷みが出ています。茅葺き屋根職人が四国に1人しかいない。大規模改修となれば経費が大きくなる。メンテナンスをして行くべきではないか。

また、展示の資料やパネルもリニューアルして企画イベントの取り組みをしては。

久寿教育長
 9月の台風で、茅葺き屋根の一部が被害にあつたが早急に修繕計画を立て、屋根と塀の修繕費を今議会へ計上している。
 虎太郎邸は大事な文化財であり指定管理者とより良い管理ができるようにイベント等も考えていきたい。



大崎 公孝

問 里楽プールゾーン火曜日も営業を

答 方法を探っていく



拡幅や新設が望まれる新旧国道連絡路線

大崎
 プールゾーンは赤字であっても町民の健康増進を図り、医療費の抑制や介護予防・ストレス解消など多面的効果がある。町民の健康づくりは継続性が必要であり、火曜日の休業日を営業日とする必要があるのでは。
 本町の出身者が実家などに帰省し里楽を利用した場合、町外カウントとなり親子など多人数の場合相当額になる。一定のルールを決め町民ベースの利用料とすることによりUターン等にもつなげるべきでは。

片岡健康福祉課長
 利用者の生活リズムを考えるとれば毎日の利用がベストである。現在休業日に機械を入れての清掃を実施しているが、それらが短時間で調整できれば随時調整し営業実施に向けた方法を探していきたい。
 受付で帰省客を確認するのは難しく、事前申請などが適切ではないかと考え課内で検討していく。

大崎
 姫野々地区の旧国道と新国道を結ぶ町道はいずれも狭く見通しが悪い。学校や診療所などの公的機関や、集客施設が集中している現状から鑑みても現道の拡幅や新設ルートの開設など早急な対応が必要ではないか。
 また、上井田宅地分譲団地整備計画は分譲において町内在住者を優先するなどの条件をつけたり、町内建築業者での建築を推奨し町内の経済の循環を図るなどの対応をとるのか聞く。
 モデル事業として太陽光発電システムに単独補助金を出すつもりはないか。

池田町長
 近年の姫野々地区の住宅化で、交通量はさらに増えていくと考えている。通学路などの安全対策の必要性がありどのルートで新国道と結ぶのか、また、町道姫野々線の交通量を下げることにより、両脇の水路や排水路の改修により幅員の拡幅など道路を中心とした生活インフラの整備について5年度中に計画を立てたい。
 町内の若い世代の住宅取得を後押しするような分譲計画を立てたい。町内に経済が回ることも考えなければならぬ。また、カーボンニュートラルの実現に向けた取り組みも重要である。

問 姫野々地区南北道路の必要性は
答 5年度中に整備計画を

問 本庁舎建設における駐車場の容量は

答 財源を確保し、しっかりと計画を

大崎

認定こども園や消防庁舎が隣接している状況や、かわうそ公園・総合センターにおけるイベントの開催などを考慮すれば、いずれ駐車場不足が想定される。庁舎新設の際に周辺の土地取得などさらなる駐車スペースの確保が望まれるかどうか。

また、災害対策本部となるべき庁舎建設予定地周辺では石積の崩落がみられるなど危険な状況である。早急な対策が望まれる。

池田町長

指摘の駐車場は、イベント・公園利用者用・防災拠点として整備していたものである。庁舎建設を想定していなかっただけで、周辺の状況を考慮しながら財源を

確保し、しっかりと計画をしていく。

大坂総務課長

敷地西側の空石積みは現状で膨らんだ箇所が散見される。民有地であるが関係手が完了次第、現状調査の上で対策を講じていく。



さらなる駐車スペースの確保が望まれる本庁舎建設予定地

一般質問

問 かわうそ公園周辺の整備計画は

答 来年度中に方向性を見出す

大崎

総合センターグラウンド下から葉山大橋までの桜並木などを、一体的に再整備すべきと考える。

葉山の郷やかわうそ公園を訪れたお客さんの食事提供など、大きな役割を担っていた茶屋の指定管理先が年度末で契約延長しないと聞く。老朽化して改修の必要な葉山の郷やキャンプ場とともに一体的な整備の必要があるのでは。

池田町長

直営管理か民間企業とのマッチングを考慮するか、県に登録し、いくつかの企業に現地を見てもらっている。キャンプの現在の動きや考え二ーズを捉えながら議論していく。

茶屋と葉山の郷では共用部分が多く、両施設を一体的に運営することがベストである。
郷の宿泊施設は昔ながらのスタイルで現在の二ーズに合っていない。公園全体の中で施設をどのように位置づけるのか施設の活用方法も含め、来年度中に方向性を見出したい。

その他の質問

問 北山の観光資源としての可能性

答 アクセス道の確保と山岳観光として磨きあげ検討

問 テレビ小説「らんまん」への戦略は

答 町内の機運を盛り上げる施策の実施や町のPR

問 関西圏の経済活力の取り込みは

答 関西圏からの観光振興に関する人の流れを作りたい



大地 真人

問 林業振興について

答 現場の声を . . .

大地

林業振興に熱心な自治体、山間部へ森林環境譲与税の配分を増やす案があるが、林業振興に対する町の考えは。

811 haある町有林で林業従事者の育成にも取り組んでいたが現状は。

池田町長

本町は9割が森林であり林業従事者の確保は非常に重要だが5年から10年の経験が必要。林業に従事し続けていくための環境づくりに、何が必要なのか現場の声も聞きながら進めていく。

福井産業課長

町有林の管理は現在2名体制。安全面からも直営では難しい。既に12 haを森林組合と委託契約し実施。環境譲与税の使途は、間伐事業に係る国庫事業への上乗せ、国庫の補助対象外の作業道修繕に対する支援、山の担い手育成・林業研修支援や木材施設の改修、支障木伐採など森林環境整備に取り組んでいる。

問

観光推進と天狗高原探勝路

答

県と情報共有

大地

観光推進課は町内の観光資源の発掘、磨き上げをしていくとのことだったが現在までの成果は。

天狗高原の探勝路整備により、希少な植物が失われ観光客からは落胆の声、地元住民からも不満の声が多く聞かれる。工事の経緯、町としての今後の対応は。

池田町長

町内にある観光資源をどう磨き上げるか職員、関係者の声を聞きながら進めていく。稼ぐ観光を心掛け地域全体を潤し元気にさせる波及効果をどう広めるかが課題。しっかりと声掛けをしながら進めていく。

自然環境と観光振興のバランスは非常に難しい。有識者の皆様、星ふるヴィレッジ TENGUの職員、県の方と

検討してきた。多様な楽しみをとの視点で安全面も考慮した形で整備した。県有施設の改修を県が行っているの、町としては手を加えることはできないが、情報共有しながら進めていく。

大崎観光推進課長

発信・連携・計画・魅力を高めるおもてなし・機会をとらえる等の項目で取り組みを進めている。その成果として道の駅布施ヶ坂では、本年度4月から10月までで11万5000人を超える入り込みで前年同月比115%となっている。



天狗高原自然探勝路

問

その他の質問

伝統芸能保存についての考えは。

答

地域と共に課題解決を。

問 天狗高原の景観と自然保護を

答 調査・分析していきたい



石川 寿朗



四国カルスト「天狗高原」

石川 マスコミ報道された天狗高原の探勝路工事による希少植物の消失。景観とのミスマッチについて、一長一短あると考えるが批判の声も聞く。この件について町長はどう捉えているか。また、連携協定を締結している牧野植物園の指導をいただき、生態系を考慮し、高山植物の増殖など早急に対応策を講じてはどうか。

池田町長 探勝路工事にあたり、牧野植物園に直接関わって頂くことはなかった。しかし、本町としては四国カルスト以外の自然環境、植物、葉草、産業面でお力添えをいただきたい。植物の増殖については、牧野植物園より植え付けも考えられるが、まずは、モニタリング（調査・分析・研究）すべきというご指導をいただいた。

今後は、いかに希少植物を保護し、景観を守り活かしていくよう取り組みを強化していくことに尽きる。



補聴器

石川 現在、町の補聴器購入費助成は、障害者手帳受給者のみである。専門家の研究から、難聴の方が補聴器を使用すると、一部の認知機能低下が抑制される可能性があるかと聞く。次年度から障がい者以外の方も対象として、助成開始を想定し制度設計を行ってはどうか。

池田町長 加齢性難聴者への補聴器購入に対する支援制度については、他の自治体では一部動きがあると聞いている。高知県議会にて、令和元年6月に補聴器購入に対する公的補助制度を求める意見書を政府に提出されているので、国の制度として確立するものと期待している。

現在、難聴が認知症の危険因子になるという正確なエビデンス（根拠・証拠）は確認されておらず、政府が長寿医療研究センターにて、2024年度までに認知症予防効果を検証する研究を行っているかと聞く。これが確認されれば制度新設に向けて大きく前進するものと期待している。

問 補聴器購入費に助成を
答 国の公的補助制度に期待する



西元 和代

問 療育福祉センター出張所を

答 首長会での協議へ

西元

町内には療育福祉センターに頻繁に通っている人が少なくないと思う。また障がい福祉サービス利用のため里楽まで送迎している家族もいる。この現状をどう認識しているか。

療育福祉センターの出張所が須崎市辺りにあればと思うが首長会で上げることができないのか。

また、障がい福祉サービス利用のための送迎の担い手組織づくりに向け、行政の後押しが必要な時期になっているのでは。

片岡健康福祉課長

療育福祉センターは高知市にあり、親子で来所が前提。また、各種事業所へ行くための集合が里楽に8時から8時半と、こちらも働く家族へ大変な負担になっていると認識している。

池田町長

療育福祉センターに関しては高幡首長会での協議にあげてみたい。

障がいの方の送迎に関してはそれぞれの障がい特性があり、どのようなケースを対象にするかだけでもなかなかの議論が必要となる。家族の声も聴きながら、どんな支援ができるのか研究していきたい。



高知県立療育福祉センター

問

らんまん効果への町民参加を各課が協力して企画する

西元

NHKの朝ドラ「らんまん」の観光振興に対する現状と町民一人一人の参画の促進方法は。

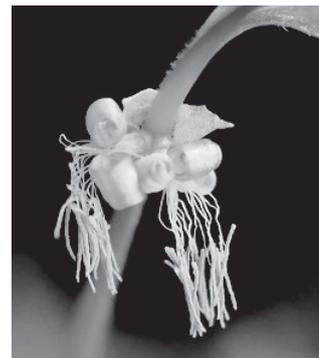
また、日常の暮らしそのものがサステナブルだと打ち出していることもあるので、ついつねづねの体験プログラムと絡めることも一つでは。

大崎観光推進課長

県内全域で機運を高めるため、3月頃に配布される34鉢のプランターに加え本町独自ののぼり旗等でも気運を高めていきたい。

観光推進課だけでなく、他の課とも協力し、町民が楽しめるイベントや学習の機会等、何らかの形で企画していただける企画を進めていきたい。

8月・9月に実施予定のついつねづねも、らんまんと絡めたPR方法を考えたい。



牧野博士が初めて名付けた ヤマトグサ

※サステナブルとは「持続可能な」という意味。

問 社会教育活動への予算拡充を

答 投資を惜しまず取り組みたい

西元

若者が楽しみながら地域づくりを行うことの価値はとて大きい。高知県の社会教育費は全国ワースト3位。本町も低い方だが、将来への投資と考え、若者を中心とした社会教育活動にはその過程に大幅に予算を組み込む必要があるのでは。

池田町長

訓子府町では若者が自ら管理し、いつでも使用でき宿泊も飲食もできる青年センターを作り、そこから次の動きに繋がっていると伺った。そういった自由な拠点も必要かと質問をいただいて考えた。効果的なものであれば投資は惜しまず取り組みたい。

久寿教育長

若者が興味を持つためにどう仕組むか工夫しながら進めている。活動が若い人をつなぐという点で予算について今、考えている。取り組んでいるところの実践を参考に、自分たちでつくる意識を持って活動してもらえるよう努力する。



高知県青年団55周年記念での劇団公演

問 新庁舎設立における配置は

答 寄り添い型の支援体制へ再考

西元

まちづくり推進課と社会教育、介護福祉課と健康福祉課と社会福祉協議会など、これまで以上に連携が問われるのでは。さらなる住民サービスの利便性ととも職員間の連携の双方を考慮した配置が求められる。将来的に津野町全体を考えたときに、一人一人の住民福祉の向上となる方向を探りつなげていくべきだと思いが、新庁舎設立にあたり今は。

岡崎副町長

3月定例会での答弁を修正する必要があると感じている。特に福祉政策は大きな転換期を迎え、業務分担の再考等、各課の連携が何より必要となってきた。現状の組織体制ではこの局面に対応できないと考え、

町民が相談しやすくかつ寄り添い型の支援ができる組織づくりとして、介護福祉課・健康福祉課・町民課の業務分担を白紙にし、7年度における理想の組織のあり方に関係各課で協議するよう指示している。すぐに実施すべき内容は早期に取り組み。
社会教育に関しても同様に考えている。





川上 智子

問 町営住宅の現状と課題

答 適正な管理の中で、
利用される住宅供給を

川上 本町には公営住宅をはじめ、ステップ住宅、特定公営賃貸住宅などの町営住宅があるが現在の入居状況は。また、所得制限や家族構成が限られることにより入居できない現状はないのか。

大坂総務課長

令和4年11月1日現在管理戸数107戸の内94戸が入居中、入居率87・8%空室は13戸となっている。

各住宅の入居条件によっては入居できない現状もある。公営住宅については国庫補助金を活用しており、木造住宅は、耐用年数30年を経過すれば、用途廃止可能となる。昨年12月に条例を改正し、保井川団地の公営住宅2件を用途変更、入居条件を緩和した。今後も耐用年数が経過した公営住宅については、用途廃止の検討を行いながら住宅需要の向上を図っていく。
所得制限については、公営住宅法に基づき条例で定められている。



町営住宅

問 今後の方向性は
答 民間活力の利用も

川上 近年大規模な公共住宅の新規建設は少なく、既存する公営住宅の建て替えや改修、改善、修繕などが多く行われる傾向にある。今後ますます町営住宅は老朽化し修繕費の増額はもちろんのこと、用途廃止や建て替えの必要性が生じてくると思われる。町営住宅の今後の基本的な考えを聞く。

池田町長

13戸の空室がある実態を分析し、老朽化の状況も見て廃止、除却も必要と考える。ニーズを把握しながら今後のあり方を考えなければならぬ。

管理を考えた場合、前回実施したPFI方式での民間活力を利用した住宅も検討しながらやっていきたいと考えている。

その他の質問

問 新型コロナウイルスの給付金は家賃算定に関係するの
か。

答 現段階においては、反映させていない。



高橋 眞一郎

問 上井田宅地
分譲団地
整備計画は

答 魅力ある団地に

高橋 上井田宅地分譲団地の整備計画はどのような形で進めるか。

池田町長 18区画の予定で子育て世代が求めている住宅、価格、環境面も含めた造成計画を進めていきたい。



高橋 下水、雨水の排水、街路灯の整備、国道へのアクセスなどの環境整備や販売時期は。

問 環境整備は

答 国道とのアクセス道を
含めて方向性を決めたい

池田町長

下水、雨水の処理は造成計画の中で対応したい。
また、街路灯については18区画になると自治区になると考えており、保育園跡の団地と同様、自治区の防犯街路灯の考え方も1つの案ではないかと思う。
新国道へのアクセスは、安全第一で住民の声を聴き、ご協力のもと、全体計画構想の中で進めたい。令和6年度には分譲を開始したい。

傍聴記

12月7日の議会傍聴に初めて出向いた。その動機は天狗高原の遊歩道開設をめぐる高知新聞に写真入りで「天狗高原の希少植物消える」の記事を皮切りに現地視察した数人の自然愛好者が自然破壊を残念がり「声のひろば」で声を上げたからである。多くのバッシングを受けながら津野町は当事者であるのにダンマリを決めこみ何の反応も示さないこの件について3人の議員が質問に立つというのでその回答を聞くためであった。

私はこの件に関して町職員にその責任云々（ウンヌン）を言うのは酷であると思っている。
3年4年で異動される事務職員に長期的な展望を持つて対応せよというのは無理である。専門知識のある学芸員の採用により、郷土資料館を見事復活させた例もある。観光立町で外貨を稼ぐというなら思い切った選手（専門家）起用が必要である。監督とヘッドコーチの腕の見せどころである。ガンバロー。

津野町貝ノ川

大崎 建夫

1年程前だろうか、天狗高原を売り出すポスターが張り出されていた。「星ふるカラフルワンダフル」気の利いたキャッチコピーとバックの写真。私はこれを見て「お主（オヌシ）ウデを上げたな」と思った。今は一連の事柄を見るにつけその見方も変わった。星ふるカラフル何だ古る（ナンダフル）である。



宮古島市を視察（10月26日～28日）

公有財産有効活用調査特別委員会報告



なぜ宮古島へ？

- ・本町の遊休地や建物の有効活用の調査
- ・面積が本町と同規模。
- ・自衛隊基地を誘致している
- ・自然環境と共生しつつ地域資源を活用した低炭素社会の構築に取り組んでいる



陸上自衛隊宮古島駐屯地は南西諸島海域における有事など離島防衛体制強化を目的とし、ゴルフ場跡地を利用して二〇一九年に開庁。陸上自衛隊第15旅団、宮古警備隊長兼宮古駐屯地指令伊與田雅一（一佐）から駐屯地の概要と取り組みの説明を受けた後、地对空ミサイルや地对艦ミサイルなど主要装備品の説明や施設内の案内をいただいた。伊與田一佐は偶然にも高知県四万十市出身。他にも高知県出身の隊員が数名おられ、遠く宮古島で南西防衛の最前線で活躍される姿は同じ高知県民として頼もしく感じられた。

意見交換では、船戸地区の公有地利活用について、津波被害の想定がないことなどから南海トラフ巨大地震発生時における物資の備蓄倉庫などの活用の可能性等に

ついて意見を伺った。

また、エコパーク宮古島においては環境保全や資源循環の取り組みについての展示を見学し、市内に点在するエコハウスや低炭素社会システムの構築に向けた取り組みを視察研修した。

調査内容を今後における町内公有財産の有効活用に向けた協議に生かし、引き続き調査研究や省庁への陳情などに取り組みたい。



宮古島駐屯地での概況説明



エコパーク宮古の施設見学

読

者クイズ



答えは
今月号の中
にあるよ

下記の問題の○に入る言葉のうち①～⑤を繋いで言葉を完成させてね。

- 1、インバウンド対応能力強化研修会で学んだ、翻訳①○○を活用したコミュニケーション方法
- 2、スイスの山岳観光を○②○○して観光振興に取り組んできた四国カルスト
- 3、2024年度までに認知症予防効果を検証する研究を行っている○○○③○医療研究センター
- 4、高知県の社会教育費は全国○○④○3位
- 5、耐用年数が経過した公営住宅は○○⑤廃止の検討を行う

官製はがきに、住所、氏名、年齢、電話番号、クイズの答え(5文字)、感想など一言をご記入のうえ、2月末までに議会事務局までご応募下さい。正解者の中から抽選で5名にプレゼントをお送りいたします。なお、当選者は次号にて発表いたします。どうぞご応募下さい。

残念ながら今回当選されなかった方も、またチャレンジしてね！

読者クイズ



編集後記

新年を迎えて早1カ月が過ぎた。

今年の干支は卯。兎は気配のする方に耳の正面を向け、周囲の声を聴く能力に優れているそう。また、頭の上側面にある眼で広い視野を捉えることができる。

天狗の探勝路について様々な意見がきかれ、12月議会でも取り上げられた。相反する意見も実はどれも津野町の未来を思つてのこと。新たな人を呼び込むと同時に守るべきものを守つていくには共感的理解を示しながら共感を得るということなのだろう。

今後、小学校の統合・新庁舎の建設・診療所や高齢者施設のあり方等、老朽化と人口減少による取り組みべき大きな課題がたくさんある。

兎のように眼や耳を向け、未来に向かって飛躍する津野町にしたい。

(文責 西元和代)

読

者クイズ

前回の答えは「チトセアメ」でした。厳正な抽選の結果、下記の5人が当選されました。おめでとうございます。



当選者

西谷	今橋	美里	様
北川	明神	一美	様
芳生野	明神	信雄	様
白石	雨宮	智子	様
杉ノ川	堀部	好子	様

お寄せいただいた感想
ご意見の一部紹介

92才ですが畑へ
行きよります

小学生の娘と一緒に
読者クイズを
解くのがわが家の
娯楽の一つとなっ
ています

今回のクイズは
19面にあるよ。
挑戦してね！



津野町議会だより
発行調査特別委員会

委員長	西元和代
副委員長	竹村博仁
委員	中山昭英
委員	大地真人
委員	川上智子
委員	田中一孝

※分かりやすい紙面にと
心がけています。読後
のご感想、ご意見をお
寄せ下さい。

〒785-10201
津野町永野四七一一
津野町役場議会事務局

まちの匠人
たくみびと
(表紙の紹介)

高知岳風会里楽教室

明神桃香^{ももか}・まひろ^{なるみ}・成美さん(姫野々)

師匠でもあるおばあ
ちゃんからエール
「失敗してもマイナスじ
ゃないからたくさん舞台
経験をつんでね！」

詩吟で上
位入賞をめ
ざします

空手の組手
で一位をとり
たいです

詩吟の全
国大会に出
たいです

一昨年は桃香さ
ん、昨年はまひろ
さんが県連大会で
見事優勝!!堂々とし
た姿に大人顔負
けです。



議会だよりは、環境配慮型の再生紙を使用しています。